

# 紫キャベツで仲間分け

狛江第二小学校 4年3組 早坂詩緒理

## 1 研究した理由

図鑑に「紫キャベツのしるもアサガオと同じように酢や重そうを入れると色が変わります。」と書いてあったので、調べたくなかったです。

## 2 予想

図鑑と同じように色が変わると思いました。

## 3 調べ方



①材料・用意するもの  
紫キャベツ・レモン・食用の酢・  
氷・セ、けん水・重そう  
まな板・包丁・なべ・ホウロ・  
ざる・とうめいな入れ物5個・  
スプーン

(1) ①紫キャベツを細かく切ります。  
(2) なべに切った紫キャベツと  
\*ひたひた量の<sup>量</sup>の水を入れて、  
火にかけます。紫キャベツの  
葉が白っぽくなったら火を  
止めて冷まします。

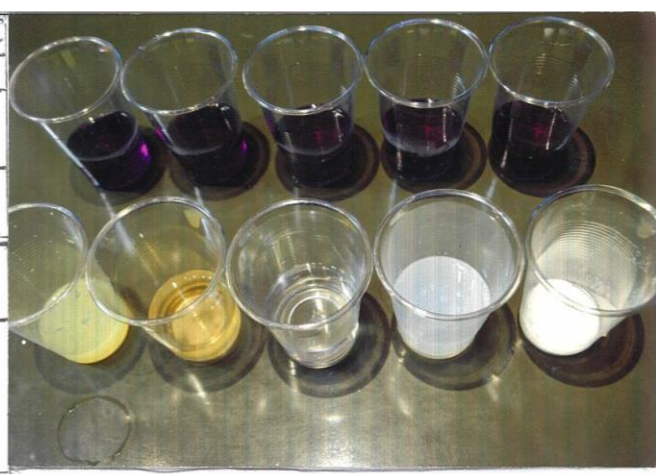


(3) ②冷めたらざるで  
こし、色水を  
5つの入れ物に  
分けます。



②ひたひた量とは  
入れたものが  
見えなくなる  
液体の量です。

(4) レモンをしぼります。<sup>4</sup>(3)の<sup>4</sup>  
色水に左からレモンじる、酢、  
水、せ、けん水、重そうを  
入れます。



## 4 結果

レモンじるは赤、酢はべに色、  
水は同じ色、せ、けん水は水色、  
重そうは青色に変わりました。  
上がもとの色で下がさまざまな  
ものを加えた色水です。



## 5 分かったこと

調べてみると、酸性は赤、ぽい  
色、アルカリ性は青、ぽい色た  
ということが分かりました。つまり、  
レモンじると酢は酸性、せ、けん  
水と重そうはアルカリ性という  
ことが分かります。また、中性は  
色が変わりません。つまり、水は中性です。さらに酸性と  
アルカリ性を混ぜると中性に近い色になりました。



## 6 感想

身の回りにあるもので酸性かアルカリ性か中性のどれに  
あたるのが実験してみたいです。

## 7 参考にした資料

小学館の図鑑NEO 科学の実験 [新版] より  
ムラサキキ、ヘツでなかま分け